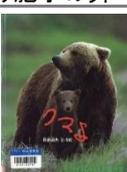


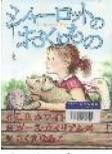
2025年 しぶやおすすめの本50 小3・4年リスト

表紙をクリックすると本がどこの図書館にあるかわかります。予約もできます。

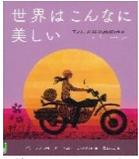
* は新しく選ばれた本です

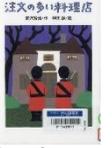
	書名(小3・4向)	著者	内容紹介
1	 アキンボとライオン	アレグザンダー・マコール・スミス	ここはアフリカ。アキンボのお父さんは動物保護区(どうぶつほごく)のパトロール隊長(たいちょう)をしています。ある朝、農場(のうじょう)をあらしまわるライオンをつかまえに行くことになったお父さん。アキンボもお父さんといっしょに出発(しゅっぱつ)することになりました。
2	 ありがとう、フォルカーせんせい	パトリシア・ポラッコ	トリシャは本が大好きなのに字が読めないので、友だちにいじめられます。でも、新しい学校で出会ったフォルカー先生は、トリシャが字が読めないことを知った時、特別(とくべつ)な練習(れんしゅう)をはじめました。
3	*  1まいのがよし	長坂 真護	ガーナのあるスラムの村では、子どもたちはゴミ集(あつ)めをして1日20円もらいます。ある日、「絵かき」となる男がおとずれて、「がよしを1まい20円で買ったものだけに、絵のかきかたをおしえよう」といいました。オスマンとエルは、がよしを買って、ところをこめて、いっしょうけんめい絵をかきました。すると…。
4	 歌うねずみウルフ	ディック・キング＝スミス	すばらしくきれいな声で歌うねずみを知っていますか？名前はウルフガング・ア・マウス・モーツァルト。長い名前なのでウルフとよばれています。ピアノが上手(じょうず)な老婦人(ろうふじん)ハニービーさんは、ウルフと仲良くなりたくて作戦(さくせん)をたてました。
5	 大どろぼうホットゼンプロッツ	オトフリート＝プロイスラー	カスパールとゼッペルは、盗(ぬす)まれたおばあさんのコーヒー挽(ひ)きを取り戻しに出かけ、大どろぼうと大魔法使(だいまほうつか)いによってとらわれの身に…。さて、二人はこのピンチをどのように切り抜けたのでしょうか？
6	 おじいちゃんの目、ぼくの目	P・マクラ克蘭	ぼくのお気に入りはおじいちゃんの家。そのわけは、おじいちゃんの家に行くと、なんでもおじいちゃんの見られるから。目の見えないおじいちゃんは、おじいちゃんだけのやり方で、ものを見るんだよ。

	書名(小3・4向)	著者	内容紹介
7	 かあさんふくろう	イーディス・サッチャー・ハード	りんごの木の巣穴(すあな)で、かあさんふくろうが卵をあたためています。やがて卵はかえり、4羽のひなたちが生まれました。かあさんふくろうととうさんふくろうは、協力(きょうりょく)しながらひなたちを育てます。ひなたちは無事(ぶじ)に育つでしょうか？
8	 カモのきょうだい クリとゴマ	なかがわ ちひろ	大雨の日、ゲンはカルガモの卵を拾ってきました。巣が流され、カラスにねらわれていたのです。卵からかえった2羽の名はクリとゴマ。ゲン一家は親代(おやが)わりとなってカモの兄弟(きょうだい)を育て、やがて自然にかえしてやるのですが…2羽の成長が写真で見られます。
9	 がんばれヘンリーくん	ベバリイ=クリアー	小学校3年生のヘンリーくんが、ひろった雑種(ざっしゅ)犬のアバラーとともに巻き起こすできごとが、ゆかいに語られています。アメリカの子どもの日常を生き生きと描(えが)いたシリーズの第1作。
10	 きつねものがたり	ヨセフ・ラダ	森番(もりばん)にかわれているきつねくんは、子どもたちが読んでくれるお話を聞いているうちに、人間の言葉がわかるようになります。森で自由にくらしはじめると、知恵(ちえ)と知識(ちしき)でピンチをのりこえます。かしこいきつねと人間のやりとりがゆかいなお話。
11	 きのこ ふわり胞子の舞	埴 沙萌	きのこのかさから、けむりが！いつも食べているきのこからも、森のめずらしいきのこからも出ています。このけむりはいったい何？植物でもなく動物でもない、とくべつな生き物 きのこの不思議(ふしぎ)。家で、このけむりを見る方法も書いてあります。
12	 クマよ	星野 道夫	アラスカの美しい四季(しき)の景色(けしき)と、その中でたくましく生きるクマたち。まるでアラスカに行って、目の前でクマたちを見ているような気持ちになる写真(しゃしん)絵本です。

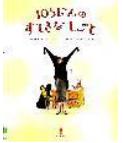
	書名(小3・4向)	著者	内容紹介
13	 暗やみの中のきらめき	マイヤリーサ・ディークマン	目の不自由な人が使う点字。200年ほど前のフランスで、盲目(もうもく)の少年ブライユが「世界中の本を読みたい」と発明した文字です。現在のフィンランドで点字を使っている男の子レオは、学校で先生にブライユの話聞きます。
14	 ジェドおじさんとはこやさん	マーガリー・キング・ミッチェル	わたしの大好きなジェドおじさんは、このあたりでただ一人の黒人の床屋(とこや)さん。家々を回って髪(かみ)を切り、いつか自分の店を持つのが夢。ところが、わたしが病気になり、手術(しゅじゅつ)にお金がかかることに…。
15	 ジム・ボタンの機関車大旅行	ミヒヤエル・エンデ	国民が4人しかいないフクラム国に、ある日ふしぎな小包(こづつみ)が届きました。中身はなんと赤んぼう！ジムと名付けられ、すくすく育ちましたが、ジムがふえたことでフクラム国は住人が多くなりすぎて、誰かが出ていかなければならなくなりました。
16	 シャーロットのおくりもの	E. B. ホワイト	子ブタのウィルバーは農場で自分が殺されることを知り悲しみます。しかしクモのシャーロットは「助けてあげる」と言い、名案(めいあん)を考えます。果たしてウィルバーの命は？そしてシャーロットが助けようとした理由とは？
17	 地雷のない世界へ	大塚 敦子	世界中に埋められた地雷(じらい)を、人間と共にとりのぞく仕事をしている犬たちがいます。「地雷探知犬(たんちけん)」と呼ばれるその犬たちは、人間にはなかなかみつけないことのできない地面の下の地雷を、匂(におい)をたよりに探(さが)して行くのです。
18	 しりたがりやのちいさな魚のお話	エルサ・ベスコフ	すばしっこくて、知りたがりやのスズキの子、スイスイ。ある日、小さな男の子トーマスに水のない世界につり上げられてしまいます。その晩(ばん)、トーマスのところに不思議(ふしぎ)なお客さまがやってきて…。

書名(小3・4向)	著者	内容紹介
 <p>19 白いぼうし 車のいろは空のいろ</p>	<p>あまん きみこ</p>	<p>空いろのぴかぴかのタクシー。うんてんしゅは、松井さん。お客さんが手をあげて、車のぎせきにすわったら、「お客さん、どちらまで?」。どんなお客さんが乗ってくるのでしょうか。</p>
 <p>20 * すごい! ミミックメーカー</p>	<p>竹内 薫・監修</p>	<p>どうやって空をとぶ鳥から世界一(せかいいち)速(はや)い新幹線(しんかんせん)が生まれたの?生き物のすぐれたところを見つけて学び、人びとの役に立つ新しいテクノロジーや製品(せいひん)を発明(はつめい)する人=ミミックメーカー10人のお話を紹介(しょうかい)します。</p>

	書名(小3・4向)	著者	内容紹介
21	 <p>* スラムにひびくバイオリン</p>	スーザン・フッド	アーダ・リオスは、パラグアイのゴミのまちで生まれました。音楽の先生にバイオリンを習(なら)おうとしましたが、楽器(がっき)が足りません。そこで、大人たちがゴミで楽器をつくりました。アーダをはじめ子どもたちは毎日楽器を練習(れんしゅう)しました。そして、リサイクル・オーケストラが誕生(たんじょう)して…。
22	 <p>* 世界はこんなに美しい アンヌとバイクの20,000キロ</p>	エイミー・ノヴェスキー	「いろいろな場所(ばしょ)へ行ってみたい。世界(せかい)じゅうを旅したい」1973年、バイクに少しの荷物(にもつ)をつむと、アンヌはパリをはなれ、カナダ、アラスカ、日本、インドと心のおもむくままに走りました。バイクで世界一周(いっしゅう)したはじめての女性・アンヌの2万キロの旅をしようかいます。
23	 <p>先生のつうしんぼ</p>	宮川 ひろ	3年生になった吾郎(ごろう)の担任の古谷(ふるや)先生は、にんじんが苦手です。でも、そのことを正直に話してくれました。連続(れんぞく)7回もお見合いに失敗したこともです。吾郎は、そんな先生の通信簿(つうしんぼ)をつけています。もちろん先生にはないしょで。
24	 <p>そいつの名前はエメラルド</p>	竹下 文子	そいつと出会ったのは、きみょうな小鳥屋(ことりや)にまよいこんだときだ。灰色に茶色のまだらもよう。しっぽが長くて、大きさは手のひらにのるくらい。いっしゅん恐竜(きょうりゅう)と思った。そしたら聞こえたんだ、たしかにそう聞こえた。「つれてって！」って。
25	 <p>ダンゴムシ やあ！ 出会えたね</p>	今森 光彦	庭のすみにいるダンゴムシ。黒くて小さくて、さわると丸くなる。どうやって丸くなるのかな？好きな食べ物はなに？赤ちゃんはどんな形をしているのかな？観察(かんさつ)してみよう。
26	 <p>小さなスプーンおばさん</p>	アルフ・プリヨイセン	スプーンおばさんは、ふつうのおばさんとそうちがいませんが、たった1つかわっているところがあります。急にティースプーンくらいに小さくなってしまいます。おばさんをめぐっておこるのは、おかしいことばかり！

書名(小3・4向)	著者	内容紹介
27  チム・ラビットのぼうけん	A・アトリー	チム・ラビットは、勇気(ゆうき)があっても知りたがりやの、かわいい子うさぎです。畑のかかしと友だちになったり、雨の日は、きのこをかさにしたり…。なぞなぞも出てきますよ。答えられるかな？
28  注文の多い料理店	宮沢 賢治	お腹をすかせた二人の紳士(しんし)が、山で見つけた西洋(せいよう)料理店『山猫軒(やまねこけん)』。「どなたもどうかお入りください。」と書かれたガラス戸をあけると、また扉(とびら)が…。扉の文字の注文にしたがって入って行く二人は、どうなるのでしょうか。
29  土の色って、どんな色？	栗田 宏一	土をよく見たことはあるかな？雨あがりの水たまり、かわくにつれて色が変わる。場所によっても土の色がちがうんだよ。みんなの住んでいる関東の畑は黒っぽいけれど、関西の畑は白っぽい。いろいろな場所の土の色がちがいを見てみよう。
30  つなみてんでんこ はしれ、上へ！	指田 和	2011年3月11日、東北(とうほく)地方に大きな地震と津波(つなみ)がきた。“つなみ てんでんこ”津波がきたら、それぞれが自分で自分の命を守れ、と教えられてきた釜石(かまいし)の子どもたちは、自分の命を守るために走った。山の上へ上へと。
31  ともだち	谷川 俊太郎	ともだちとけんかした日、何か心の中がおもくなる。ともだちといっしょなら、楽しいことが2倍になる。一人じゃできないことも、ともだちと力をあわせれば、きっとできる。ともだちっていいよね。
32  *ともだちは海のおい	工藤 直子	とてもしずかな夜には、だれかとお茶を飲みたくなるいるかがいました。そして、さびしいくらいしずかな夜に、ビールが好きなくじらと出会いました。ふたりはコドクも好きでしたが、いっしょに散歩をしたり、読書をしたり、手紙のやりとりもしました。そして、おたがいがいないとさびしくてたまらないほど大切なともだちになったのです。

書名(小3・4向)	著者	内容紹介
 33 長くつ下のピッピ	アストリッド・リンドグレーン	ピッピは、冒険(ぼうけん)好きな9歳の女の子。となりの家のトミーとアンニカとともに、ゆかいな冒険をまきおこします。とても力持ちのピッピは悪者をこらしめたり、火事から子どもを助けたりと、大活躍(だいかつやく)!!
 34 にげろ! にげろ? インドのむかしばなし	ジャン・ソーンヒル・再話	森に住む、心配ばかりするノウサギは、ある日、大きな音を聞きます。「世界がこわれはじめた!」ノウサギは必死(ひっし)で走りだしました。それを見ていたほかのウサギたちも一緒に走りだしたから、さあ、たいへん!
 35 庭をつくらう!	ゲルダ・ミュラー	ある春の日、バンジャマン一家は大きな庭のある家に引っこしてきた。でもせっかくの庭は草ぼうぼうでジャングルみたい。さあ、その日から町一番のきれいな庭めざして、改造(かいぞう)計画(けいけい)がはじまった。日ごとに変化(へんげん)していくすてきな庭の姿(すがた)にご注目!!
 36 ぬすまれた宝物	ウィリアム・スタイグ	王室(おうしつ)の宝物(ほうぶつ)(ほうもつ)殿(でん)から宝物(たからもの)がぬすまれました。うたがわれたのは見張り(みざり)をしていたガチョウ(がちょう)のガーウェイン(ガーウェイン)。信じていた王さま(おうさま)や友だち(ともだち)から、犯人(はんにん)と決めつけ(きまつけ)られてしまったガーウェイン(ガーウェイン)は、悲しみ(かなしみ)と怒り(いらだち)から、裁判所(さいばんしょ)を逃げ出(にげだ)しました。
 37 のにつき 野日記	近藤 薫美子	山(やま)や野原(のほら)でくらす(くらす)ている野生(やせい)の動物(どうぶつ)たち。もし、その動物(どうぶつ)たちが死(し)んでしまったら、そのからだは(そのからだは)どうなる(どうなる)んだろう。秋(あき)の終わり(おわり)の野原(のほら)で一匹(ひとひき)のテン(てん)が死(し)にま(し)ました。そして冬(ふゆ)から春(はる)へと季節(きせつ)が移(うつ)って、テン(てん)のからだは(そのからだは)…。
 38 はらっぱ 戦争・大空襲・戦後…いま	神戸 光男・構成	町(まち)のかたすみ(かたすみ)の小さな「はらっぱ」(はらっぱ)を通して町(まち)の60年(60ねん)間のうつりかわり(うつりかわり)が描(えが)かれています。その間(ま)には戦争(せんそう)があり、日本(にっぽん)は大きく変(か)わりました。昔(むかし)の町(まち)のことを、おじいちゃん(おじいちゃん)やおばあちゃん(おばあちゃん)に聞(き)いてみて下さい(ください)。あなた(あなた)の知らない(しらない)ことがき(き)っとたくさん(たくさん)あるはず(はず)です。

	書名(小3・4向)	著者	内容紹介
39	 ピトゥスの動物園	サバステア・スリバス	なかよし6人組のひとりピトゥスが、むずかしい病気(びょうき)をなおすために外国へ行くことになります。そこでなかまたちは、ピトゥスのために動物園を作って、お金を集める計画をたてました。ほんとうに子どもたちだけで動物園を作れるのでしょうか？
40	 1つぶのおこめ	デミ	ラーニは王様からごほうびをもらうことに。望(のぞ)むものをと言われ、「お米を1粒、そして30日の間、前日の倍の数のお米をください。」と答えました。王様は願いを聞き入れましたが、30日後にラーニにわたすお米が とんでもない数になろうとは…。
41	 105にんのすてきなしごと	カーラ・カスキン	金曜日の夕方、あっちの家やこっちの家に住む105人の人たちが、仕事に出かける用意を始めました。お風呂に入り黒い服を着て、いろんな形のかばんを持ちます。105個のドアを出て向かう先には、105人のすてきな仕事が待っています。
42	 富士山大ばくはつ	かこ さとし	高く、大きく、美しい富士山(ふじさん)。富士山は、何度も爆発(ばくはつ)をくり返しなが、今見られるような姿になりました。昔はどんな姿だったのでしょうか。そして、これから爆発は起るのでしょうか。
43	 ふたりのロッテ	エーリヒ・ケストナー	夏の間、「子どもの家」で出会ったルイーゼとロッテ。まわりがとり違えるほどそっくりな顔の二人は、その秘密(ひみつ)を知ってしまいます。そして、ある計画を立て、二人が入れかわって帰ることになりました。さて、その秘密とは？
44	 * ホッキョククジラのボウ 200年のたび	アレックス・ボースマ	ほにゆるいなかでいちばん長生きするホッキョククジラは、いっしょう、北極海(ほっきょくかい)とその近くだけです。ホッキョククジラの女の子・ボウは、水のなかの小さな生きものをたくさん食べて、どんどん大きくなった。しずかでつめたい海では、いろいろなかたちの船とでくわして…。ボウの200年にわたるたびをえがく。

書名(小3・4向)	著者	内容紹介
45 町かどのジム 	エリノア・ファージョン	ぼくは8才。友だちのジムは80才。ミカン箱にすわってジムがいろいろな話をしてくれるんだけど、その話っていったら最高(さいこう)さ。昔、ゆり木馬号(もくばごう)で航海(こうかい)していたころの話なんて、何回きいてもわくわくする！みんなにもきかせたいなあ。
46 ミサコの被爆ピアノ 	松谷 みよ子	ミサコは4才の時にピアノと出会い、大好きなピアノを習いつづけます。17才の夏、ミサコの住む広島に原子(げんし)爆弾(ばくだん)が落とされます。被曝(ひばく)したのは爆心地(ばくしんち)の近くでしたが、ミサコは奇跡的(きせきてき)に無事(ぶじ)でした。ミサコの大切なピアノはどうなったのでしょうか。
47 冥界伝説 たかむらの井戸 	たつみや 章	小学3年生の高村悟(たかむらさとる)は、京都のおばあちゃんの家に泊まりにいき、庭にある古井戸(ふるいど)を探検(たんけん)します。そこで、「おばけのたかむら」に出会うのですが、何と悟もおばけになってしまいます。悟は人間にもどれるのでしょうか。
48 ルドルフとイッパイアッテナ 	斉藤 洋	飼い猫のルドルフは遠い町に来てしまい、トラ猫に出会う。名前が「いっぱいあってな」と言われ、それが名前だとかん違い。その後、2匹の生活がはじまり、ルドルフはノラ猫生活を教わっていく。エサのもらい方や、字の読み方まで。
49 わたしたちのたねまき 	キャスリン・O・ガルブレイス	私たちが庭や植木鉢(うえきばち)に種をまいて植物を育てるように、地球全体でも、まるで大きな庭のように種まきが行われているのを知っていますか？風や鳥や動物、そして私たち人間も、知らない間にこの大きな種まきに参加して、植物の命を育てています。
50 *ONE WORLD たったひとつの地球 今この時間、世界では・・・ 	ニコラ・デイビス	あなたはいま、地球のどこにいるの？そこは何時？朝ごはんを食べる時間？それともねる時間？いま、地球のほかの場所では、なにがおきているの？動物たちは、どんな暮らしをしているの？わたしたちとっしょに、地球のいろいろなところを見にいこう！